

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年11月18日(2021.11.18)

【公表番号】特表2020-536621(P2020-536621A)

【公表日】令和2年12月17日(2020.12.17)

【年通号数】公開・登録公報2020-051

【出願番号】特願2020-519368(P2020-519368)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/02

【手続補正書】

【提出日】令和3年10月8日(2021.10.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

医療処置中にユーザによって使用されるように構成された多目的医療機器であって、ハンドルと、

前記ハンドルに動作可能に結合された本体であって、前記本体の長さ方向に延在する中空部を有し、前記本体の少なくとも一部は前記医療処置中にレトラクタとして動作するように構成されている本体と、

前記中空部内に配された吸引通路を有する吸引システムと、

前記本体に結合されており前記医療処置中に前記本体にかかる退避力をセンシングするように構成されたセンシングシステムと、

センシングされた前記退避力に基づいて前記ユーザへフィードバックを提供するように構成された指示部と、

を備えている多目的医療機器において、

前記センシングシステムは、前記退避力がかかる場所に依存せずに前記退避力をセンシングするように構成されていることを特徴とする多目的医療機器。